

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年3月22日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No.10揚水井運転状況
2015.11.12(木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015.11.16(月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024.2.15(木)	※3	/	※3	/	10	/	17	/	98	210	250	/	汲み上げ中
2024.2.19(月)	/	※3	/	※3	/	11	/	56	/	200	/	120	汲み上げ中
2024.2.22(木)	※3	/	※3	/	11	/	21	/	89	200	250	/	汲み上げ中
2024.2.26(月)	/	※3	/	※3	/	16	/	56	/	190	/	140	汲み上げ中
2024.2.29(木)	※3	/	※3	/	10	/	20	/	92	190	240	/	汲み上げ中
2024.3.4(月)	/	※3	/	※3	/	13	/	59	/	190	/	130	汲み上げ中
2024.3.7(木) ① ※1	11 ※4	29	97 ※4	39	4.7	13	18	59	95	200	240	130	汲み上げ中
2024.3.11(月) ② ※2	11	39	97	33	4.7	14	18	56	95	220	240	130	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	11	39	97	33	4.7	14	18	56	95	1020	240	130	

※1 No.10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No.2、No.4、No.6、No.8、No.12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No.10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No.1、No.3、No.5、No.7、No.9、No.11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0.32	0.19	0.24	0.10	0.00	0.02	0.01	0.05	0.04	0.00	0.00	0.02	1.00

※A No.1~12: 3/10(日)~3/11(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024.3.4(月) ※B	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	1.9	1.9	20.1	24.4	1.4	2.1	14.7	66.8
2024.3.7(木) ①×④	3.5	5.5	23.1	4.0	0.0	0.3	0.3	3.1	3.9	0.1	0.3	2.3	46.4
2024.3.11(月) ②×④	3.5	7.5	23.1	3.4	0.0	0.3	0.3	2.9	3.9	0.2	0.3	2.3	47.6
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	3.5	7.5	23.1	3.4	0.0	0.3	0.3	2.9	3.9	0.8	0.3	2.3	48.2

※B 参考(前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No.10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものの。